

Digital Compass 5.1

河北新報広告データ制作・送稿ガイド

5.1

営業局 営業管理部

受付 ☎022-211-1310

割付 ☎022-211-1312

管理 ☎022-211-1313



河北新報社

インデックス



目次

インデックス 2

環境

広告データ入稿フォーマット 3
 広告データ制作アプリケーション 3
 広告データ制作OS 3

準備

制作準備 4

規約

広告データ制作規約 5-7

保存・検査

広告データ保存 8
 広告データ検査 8

送稿

広告データ送稿 9

締切

締切日時 10

サイズ

広告データ制作サイズ 11
 N-SIZE (エヌサイズ) 11

送稿シート

広告データ送稿シート 12

□更新履歴

2015年 4月 1日 初版発行 ver.5.0
 2017年 4月 1日 第二版発行 ver.5.1

■Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Photoshop、Adobe Illustrator、Adobe InDesign、Acrobat Distiller、Adobe Acrobat およびPostscript はAdobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の米国ならびに他の国における商標又は登録商標です

■Apple、Macintosh、MacOS はApple Inc. の商標で、米国および各国で登録されています

■Microsoft およびWindows は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国々における米国ならびに他の国における商標又は登録商標です

発行日：2017年4月1日[非売品]

編者：(株)河北新報社 営業局営業管理部

発行：(株)河北新報社

〒980-8660 宮城県仙台市青葉区五橋一丁目二番二八号

■本ガイドの無断転載を禁じます

■本ガイドの一部又は全部を(株)河北新報社の事前承諾なしに改変することを禁じます

■本ガイドに記載された内容は推奨情報の提供を目的としておりますが、予告なしに変更されることがあります

■本ガイドに規定されていない設定をお使いの場合は、事前にテスト送稿していただくか、別途担当者にお問い合わせください

■本ガイドに記載されたすべてのブランド名又は製品名は個々の所有者の商標もしくは登録商標です

広告データ入稿フォーマット



■N-PDF形式

- Mac OS X版Illustrator又はInDesignから書き出したN-PDFデータ
- 日本広告業協会発行の「**新聞広告デジタル制作ガイドN-PDF ver.1.1(2012)**」に**完全準拠**となります。以下の制作ガイドを必ずご参照ください。
www.jaaa.ne.jp/activity/committee_result/committee_result05/

■PDF/X-4形式

- 制作規約は必ず**N-PDFに準じ、保存形式のみPDF/X-4**とする
- Illustrator又はInDesignから書き出したPDF/X-4データ

■EPS形式はデジタルSEND経由のみ対応 ※Illustrator CCでのEPSは非対応

- デジタルSENDの詳細については以下をご参照ください
www.digital-send.com/

広告データ制作アプリケーション



- 各アプリケーションは最新のバージョンにアップデートする
- メーカーによるサポートが継続されていること

■N-PDF形式

- Mac OS X版Adobe Photoshop CS2以上
- Mac OS X版Adobe Illustrator CS2以上
- Mac OS X版Adobe InDesign CS4以上（モノクロ原稿は使用不可）

■PDF/X-4形式

- Adobe Photoshop CS4以上（CS5.5以上推奨）
- Adobe Illustrator CS4以上（CS5.5以上推奨）
- Adobe InDesign CS4以上（CS5.5以上推奨、モノクロ原稿は使用不可）

広告データ確認アプリケーション



- Adobe Acrobat Pro 9以上（Acrobat Pro X以上推奨）
- 各アプリケーションは最新のバージョンにアップデートする
- メーカーによるサポートが継続されていること

制作準備



■N-PDF

- 日本広告業協会Webサイトから規定のファイルをダウンロードし、Adobe PDFプリセットをIllustrator（またはinDesign）に読み込み、プリフライトプロファイルをAcrobatに取り込む ※初回のみ

www.jaaa.ne.jp/wp-content/uploads/2012/03/N_PDF_ver_1.12.zip

■PDF/X-4

- PDF書き出しプリセットに[PDF/X-4:2008(日本)]が存在することを確認する

■入稿受け入れ可能なPDF/X-4の概要

- 制作方法はN-PDFに準拠
- PDFバージョン1.6（CS3～5：1.4）
- 透明効果、レイヤー機能の使用が可能
 - 透明効果の分割・統合処理は不要
 - レイヤーはまとめる
- CMYK、特色の他にLabやICCベースのカラースペースが使用可能
 - グレースケールまたはCMYKとしRGB、特色等は使用しない
- 使用フォントが埋め込まれていること
- 実画像が含まれていること
- トラッピング有無を明記していること
- OPI使用禁止
- 印刷条件を記述していること
- 仕上がりサイズ、裁ち落としサイズが定義されていること

広告データ制作規約



■締切日時

- 締切日時までに入稿を完了させる

■制作サイズ

- 弊社制作サイズを遵守する

■ウィルスチェック

- 入稿前に必ずウィルスチェックをする

■データ圧縮はしない

- 圧縮ソフトを使用しない

■ファイル名

- レイアウトデータ・配置データのファイル名において、半角記号はアンダーバー「_」及び拡張子のドット「.」のみ使用可、半角カタカナは使用しない
- ファイル名は半角英数、アンダーバー、ドットの組み合わせを推奨
- スラッシュ「/」、円マーク（バックスラッシュ）「¥ (\)」、コロン「:」、セミコロン「;」、アスタリスク「*」、クエスチョンマーク「?」、ダブルクォーテーション「"」、左アングル「<」、右アングル「>」、パイプ「|」は使用しない

■データ容量

- 広告データのデータ容量は400MB以下にする

■余白のある広告データや広告罫がない広告データ

- 入稿の際にその旨を弊社担当者へ連絡する

■版ずれ等への考慮

- 印刷時のツブレ、カスレ、版ずれ等を考慮しデータ作成する

■文字サイズ

- 正体6pt (8.43Q) 以上にする

■罫線サイズ

- 0.2pt (0.07mm) 以上にする

広告データ制作規約



■カラー設定

- [日本-新聞用]に設定し、CMYKのカラースペースが[Japan Color 2002 Newspaper]であることを確認する

■ICCプロファイルは埋め込みしない

- 画像（RGB）を扱う場合の、プロファイル運用を否定するものではない

■原稿データ内に不要な版の色指定はしない

- カラー、単色原稿でRGB、カスタムカラーは使用しない
- モノクロ原稿でCMYK、RGB、カスタムカラーは使用しない

■TAC値（総インキ量、インキ総使用量、総網点量）

- 全てのオブジェクト、画像の総インキ量は240%以下にする

■レイヤー・オブジェクト設定

- テンプレートレイヤー、非表示レイヤー、非印刷レイヤー、ロックレイヤー、非表示オブジェクト、ロックオブジェクトを設定しない

■アートボード・ページサイズ[●Ai][●Id]

- アートボード又はページサイズを規定の制作サイズとして設定する
- アートボード又はページサイズから広告データがはみ出さないよう注意する

■裁ち落とし（と印刷可能領域）[●Ai][●Id]

- 天地左右を各々 0mmに設定する

■フォント[●Ai][●Id]

- エンベットせず全てアウトライン化する

■配置素材[●Ai][●Id]

- Illustratorに配置する素材はPhotoshopで作成したPSD形式とする
- InDesignに配置する素材はIllustratorで作成したAI形式のデータ、Photoshopで作成したPSD形式とする

■オーバープリント[●Ai][●Id]

- 原則使用しない

広告データ制作規約



■パターンの分割[●Ai]

Illustrator書類上でパターンを使用している場合は[分割・拡張]する

■モノクロ広告データデータのグレースケール化[●Ai]

全ての効果、フィルターメニュー、透明オブジェクトはCMYKでイメージが作成される為、モノクロ（グレースケール）広告データ作成時は透明オブジェクトをラスタライズ（透明部分を分割・統合）し、グレースケールモードに変換する

■拡大縮小率[●Ai][●Id]

多値、二値画像共に原寸100%で使用する

■画像のトリミング[●Ps]

多値画像は適切にトリミングする

■出力解像度[●Ps]

多値画像は最終出力解像度を300ppiに設定する

二値画像は1200ppiに設定する

■ハーフトーンスクリーン（スクリーンパラメータ） [●Ps]

設定しない

■RIP仕様ハーフトーンスクリーン設定

弊社RIP装置のハーフトーンスクリーン設定は以下の通り

解像度		1200dpi	
網種類		エコスクリーン	
カラー	線数	200	
	角度	C	75
		M	15
		Y	0
		K	45
モノクロ	線数	140	
	角度	45	

※角度は12時を基準とした時計回り

広告データ保存



■保存形式

- 最終送稿データのフォーマットとしてN-PDF又はPDF/X-4形式で保存する
- 作業中のデータ保存はネイティブ形式 (.ai又は.indd) を利用する
- Illustrator又はInDesignからの書き出しのみとし、Acrobat Distillerやその他のアプリケーションからは送稿用PDFデータを作成しない

■N-PDF

- PDF書き出しプリセットから[N-PDF201207]を選択し、Illustrator又はInDesign で最終送稿データを作成する

■PDF/X-4

- PDF書き出しプリセットから[PDF/X-4:2008(日本)]を選択し、Illustrator又はInDesign で最終送稿データを作成する

広告データの検査



■PDFプリフライトの実施

- 原稿種類に応じた規定のプリフライトプロファイルを用いて最終送稿PDFデータの検査を行う
- エラーが検出された場合、レイアウトデータに戻り不備箇所を修正する

■オーバープリント・総インキ量 (TAC値) の目視確認

- プリフライトで確認できない項目は、出力プレビューを活用して、作成したPDFが意図したノセヌキ結果となっていることや、総インキ量 (TAC値) の検証を行う

広告データ送稿



以下のいずれかの方法により広告データ送稿を行う

■Web入稿（連動入稿・単独送稿）／オンライン入稿（求人広告フリー枠）

特定の広告会社又は制作会社にのみ権限付与

運用時間は9:30から19:30まで

<連動入稿>

事前に登録された申込情報に対し、直接広告データを紐付けるデータ入稿形態

<単独送稿>

事前テスト、プルーフ出力、文字広告、その他例外処理時にデータを送るだけの入稿形態

■デジタルSENDオンライン送稿

デジタルSEND社が提供している新聞オンライン送稿サービス

あらかじめデジタルSEND社との契約が必要

※デジタルSENDの詳細については以下をご参照ください

www.digital-send.com/

■色見本

色見本ゲラは不要ですが、印刷用色見本を弊社印刷センターに提示希望の際は2営業日前まで届くよう手配してください ※要NSAC準拠

送
稿

締切日時



本紙朝刊		
	申込締切	入稿締切
モノクロ 記事下・雑報	3日前 15:00	前日 14:30
フルカラー 記事下・雑報	3日前 15:00	前々日 15:00
不動産販売ガイド	3日前 15:00	前々日 11:00
情報広場メッセ 行もの	前日 13:30	
情報広場メッセ 枠もの	前々日 17:00	前日 13:00
朝刊求人広告 Job探	前日 11:00	
訃報広告	前日 16:00	

本紙夕刊		
	申込締切	入稿締切
モノクロ 記事下・雑報	3日前 15:00	前日 14:30
フルカラー 記事下・雑報	3日前 15:00	前々日 15:00
情報広場メッセ 行もの	前日 16:00	
情報広場メッセ 枠もの	前々日 17:00	前日 13:00
訃報広告	当日 10:00	

締
切

- 弊社の在版可能期間は最終掲載日より3ヵ月間です
- 在版期間経過後は、新版として再度送稿となります
- 訃報広告を除き、締切日時が土・日・祝日に当たる際は、直前の平日まで前倒しとなり、例えば掲載日が月曜日の場合、入稿締切は（日曜日ではなく）金曜日です
- 年末年始、お盆等は別途ご確認ください

広告データ制作サイズ



本紙記事下広告				
タテサイズ			ヨコサイズ	
段	mm		割	mm
全15	512		全幅	381
14	477		1 / 2	189
13	443		1 / 3	126
12	409		1 / 4	94
11	375		1 / 5	75
10	340		1 / 6	62
9	306		1 / 8	46
8	272		1 / 10	37
7	237		1 / 12	30
6	203			
5	169		3 / 4	285
4	134		2 / 3	253
3	100		完全見開き	786
2	66			
1	32			

- 雑報広告、企画もの、タブロイド版等その他の広告データ制作サイズについては企画書をご覧ください
- 紙面にて実物大や正方形等の意図したサイズや余白のある広告掲載をご希望の場合は弊社担当者までご相談ください

N-SIZE (エヌサイズ)



- 「N-SIZE」とは、日本新聞協会広告委員会が推奨する原稿制作サイズであり、弊社の広告料金の算定基準となるものではありません
- このサイズで制作・入稿された原稿は、弊社の本紙記事下広告サイズに合わせて、縦横比を維持せず拡大・縮小されます
- 「原寸大」やQRコード等の意図した広告については、弊社が規定する本紙記事下広告サイズでの制作を推奨します
- 「N-SIZE」で制作された場合は入稿の際にその旨を明示してください
- 詳細については以下のページをご覧ください

N-SIZE (2015年4月現在)			
縦・段	mm	横・割	mm
全15	511	全幅	378
10	339	1 / 2	188
7	237		
5	168	見開き	784
3	100		
2	66		
1	32		

<http://www.pressnet.or.jp/adarc/edi/nsize.html/>

広告データ送稿シート



- 締切日時の厳守
- 制作サイズの遵守
- ウィルスチェックの励行
- データ圧縮の使用禁止
- ファイル名は半角英数、アンダーバー、ドットのみ使用推奨
- データ容量は400MB以下
- 余白のある広告データの際は入稿時要連絡
- 広告系がない広告データの際は入稿時要連絡
- 印刷時のツブレ、カスレ、版ズレ等を考慮したデータ作成
- 文字サイズは正体6pt (8.43Q) 以上
- 罫線サイズは0.2pt (0.07mm) 以上
- カラー設定は[日本-新聞用]に設定
- ICCプロファイルは埋め込みしない
- カラー、単色原稿でRGB・カスタムカラーの使用禁止
- モノクロ原稿でCMYK、RGB、カスタムカラーの使用禁止
- 総インキ量は240%以下
- テンプレート、非表示、非印刷、ロックレイヤーの設定禁止
- 非表示、ロックオブジェクトの設定禁止
- アートボード又はページサイズを規定の制作サイズとして設定
- アートボード又はページサイズから広告データのはみ出し禁止
- 裁ち落とし（と印刷かの領域）は0mmに設定
- フォントは全てアウトライン化する
- Illustratorに配置する素材はPhotoshopで作成したPSD形式にする
- InDesignに配置する素材はIllustratorで作成したAI形式又はPSD形式にする
- オーバプリントの設定禁止
- Illustratorのパターンは[分割・拡張]する
- モノクロ広告データのオブジェクトはグレースケールモードに変換する
- 拡大縮小率は100%のまま使用する
- 多値画像は適切にトリミングする
- 多値画像の最終解像度は300ppiに設定する
- 二値画像は1200ppiに設定する
- ハーフトーンスクリーンは設定禁止